

## I 第27週の発生動向 (2013/7/1~2013/7/7)

- インフルエンザについては、県全体の患者報告数は前週の19人から16人に減少しました。迅速診断キットによる型別では、八戸保健所管内でA型6人、上十三保健所管内でB型10人でした。
- 手足口病については、県全体の報告数が前週の27人から41人に増加しました。

## II 第27週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週比)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科 +内科 (85) インフルエンザ					6	0.4			10	1.1			16	0.3	-3				
小児科 (74) RSウイルス感染症	1	0.1			5	0.6			2	0.3			8	0.2	6			1	0.1
(75) 咽頭結膜熱	2	0.3							2	0.3	1	0.3	5	0.1	-2			2	0.3
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	0.6	5	0.6	20	2.2	3	0.6	4	0.7	7	1.8	44	1.1	-12			5	0.6
(77) 感染性胃腸炎	22	2.8	5	0.6	6	0.7	5	1.0	10	1.7	11	2.8	59	1.4	-30			22	2.8
(78) 水痘	10	1.3	1	0.1	7	0.8	1	0.2			1	0.3	20	0.5	-22			10	1.3
(79) 手足口病					15	1.7			25	4.2	1	0.3	41	1.0	14				
(80) 伝染性紅斑									3	0.5			3	0.1	3				
(81) 突発性発疹	6	0.8	7	0.8	3	0.3			7	1.2	3	0.8	26	0.6	0			6	0.8
(82) 百日咳														0					
(83) ヘルパンギーナ	1	0.1	2	0.2					11	1.8			14	0.3	1			1	0.1
(84) 流行性耳下腺炎	1	0.1	5	0.6	3	0.3	2	0.4	1	0.2	5	1.3	17	0.4	0			1	0.1
眼科 (86) 急性出血性結膜炎														-1					
(87) 流行性角結膜炎	1	0.5			4	2.0	2	2.0					7	0.6	4			1	0.5
基幹 (92) クラミジア肺炎														0					
(93) 細菌性髄膜炎														0					
(95) マイコプラズマ肺炎			1	1.0	3	3.0					4	4.0	8	1.3	-6				
(96) 無菌性髄膜炎														0					

は警報 は注意報。「空欄」: 患者発生無し。

## III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- 結核(二類全数把握疾患): 青森市1人、八戸2人(2013年計:166人)
- 腸管出血性大腸菌感染症(三類全数把握疾患): 青森市2人、弘前2人、八戸1人、むつ1人(2013年計:23人)
- つつが虫病(四類全数把握疾患): 五所川原1人(2013年計:12人)
- 風しん(五類全数把握疾患): 上十三1人(2013年計:8人)

## IV 病原体検出情報

検出情報は、ありませんでした。

# 感染症の窓

## 腸管出血性大腸菌感染症 (三類全数把握疾患)

全国の腸管出血性大腸菌感染症の2013年の週別報告数は、第20週以降、週当たり30人を越して増加しています(図)。県内の累積患者報告数は、第27週が6人で、計23人となっています。

本菌は、熱に弱く、75℃、1分間の加熱で死滅しますが、低温条件に強く、家庭用冷凍庫では生き残ります。酸性条件にも強く、水中では長期間生き残ります。

症状は、無症状から軽い下痢、激しい水様便、血便、さらに重篤な溶血性尿毒症症候群を起こすものまで様々です。

感染は、病原菌に汚染された飲食物や患者の便で汚染されたものが口に入る経口感染です。食中毒と共に、ヒトからヒトへの二次感染への対策が必要です。

予防のためには、食品の十分な加熱、生肉などからの調理時の二次汚染を防ぐことと手洗いの励行が重要です。

青森県のホームページでは、県内の発生状況の詳しい情報を掲載しています。

<http://www.pref.aomori.lg.jp/welfare/health/EHEC.html>

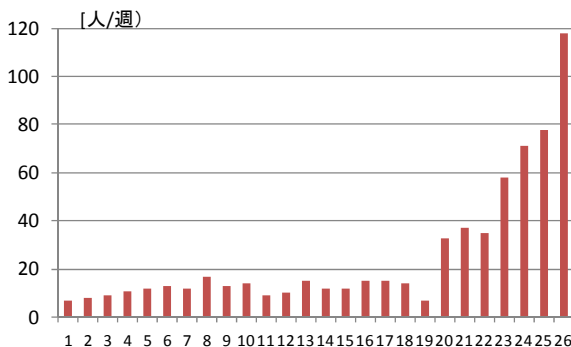


図 全国の週別患者報告数 (2013年第1~26週)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況

2013年第11週～第26週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
11	H25.3.11 ~ H25.3.17	風しん 1人					
12	H25.3.18 ~ H25.3.24		腸管出血性大腸菌感染症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人		
13	H25.3.25 ~ H25.3.31		腸管出血性大腸菌感染症1人 急性脳炎1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人	
14	H25.4.1 ~ H25.4.7	腸管出血性大腸菌感染症1人				腸管出血性大腸菌感染症1人	風しん1人
15	H25.4.8 ~ H25.4.14		後天性免疫不全症候群1人			腸管出血性大腸菌感染症2人	
16	H25.4.15 ~ H25.4.21		クロイツフェルト・ヤコブ病1人				
17	H25.4.22 ~ H25.4.28	後天性免疫不全症候群1人	急性脳炎1人			風しん1人	
18	H25.4.29 ~ H25.5.5			劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人			
19	H25.5.6 ~ H25.5.12						
20	H25.5.13 ~ H25.5.19	梅毒1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	E型肝炎1人			
21	H25.5.20 ~ H25.5.26	アメーバ赤痢1人		つつが虫病1人		つつが虫病1人 風しん1人	
22	H25.5.27 ~ H25.6.2	侵袭性肺炎球菌感染症1人	バンコマイン耐性腸球菌感染症1人	つつが虫病1人 アメーバ赤痢1人 風しん1人	つつが虫病1人 風しん1人		
23	H25.6.3 ~ H25.6.9		破傷風1人				
24	H25.6.10 ~ H25.6.16		つつが虫病1人	腸管出血性大腸菌感染症1人 つつが虫病1人	つつが虫病1人		
25	H25.6.17 ~ H25.6.23		つつが虫病1人	つつが虫病1人			
26	H25.6.24 ~ H25.6.30		つつが虫病2人				

VI 結核(二類全数把握疾患)

2013年第11週～第26週

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
11	H25.3.11 ~ H25.3.17		2		1		
12	H25.3.18 ~ H25.3.24	1	2		1		
13	H25.3.25 ~ H25.3.31	1	8	2			
14	H25.4.1 ~ H25.4.7	2	1			1	
15	H25.4.8 ~ H25.4.14		5	3	4	2	
16	H25.4.15 ~ H25.4.21	3	3	1	2	1	
17	H25.4.22 ~ H25.4.28	2	4	2			
18	H25.4.29 ~ H25.5.5	1	2	2	1		2
19	H25.5.6 ~ H25.5.12	2	2	2	1	1	
20	H25.5.13 ~ H25.5.19			3	1	1	1
21	H25.5.20 ~ H25.5.26			3			
22	H25.5.27 ~ H25.6.2	3	2	1		1	1
23	H25.6.3 ~ H25.6.9					1	
24	H25.6.10 ~ H25.6.16	3	2	2	2		1
25	H25.6.17 ~ H25.6.23	1				1	1
26	H25.6.24 ~ H25.6.30	2	2	2		2	

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

(2013年第1週～第25週累計)

	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類		
	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	Q熱	コクシジオイトシス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	マリア	類鼻疽	レジオネラ症	
全国	11932	1	64	596	29	32	66	82	8	6	2	3	20	6	108	79	29	1	21	2	328	
青森県	154	0	0	17	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	1

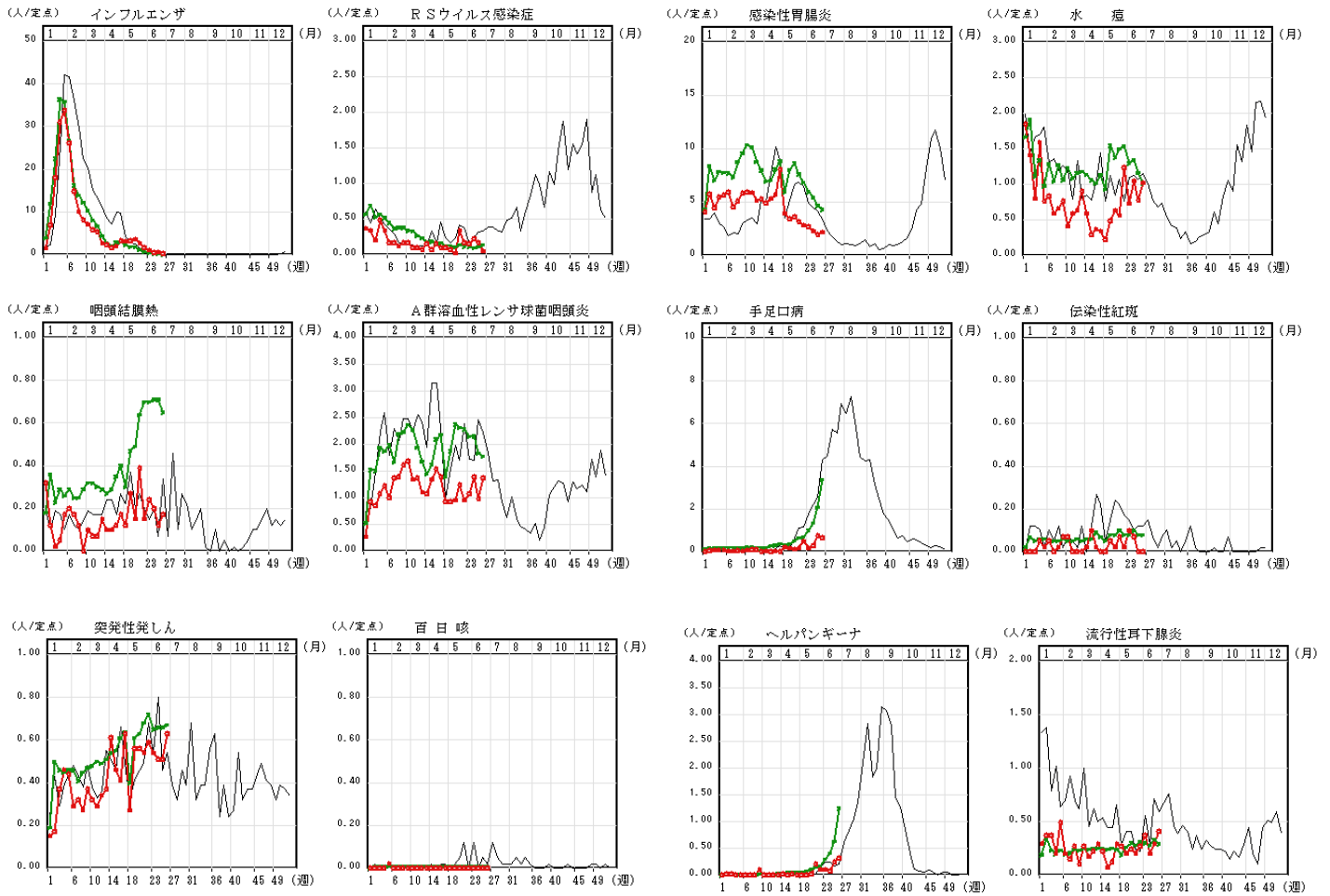
  

	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵袭性インフルエンザ菌感染症	侵袭性髄膜炎菌感染症	侵袭性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	健康被害性髄膜炎	健康被害性髄膜炎
全国	4	479	124	196	2	86	104	719	35	41	10	398	7	509	57	32	11489	152	2	2
青森県	0	2	0	2	0	1	1	2	0	0	0	1	0	1	1	1	7	0	0	0

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

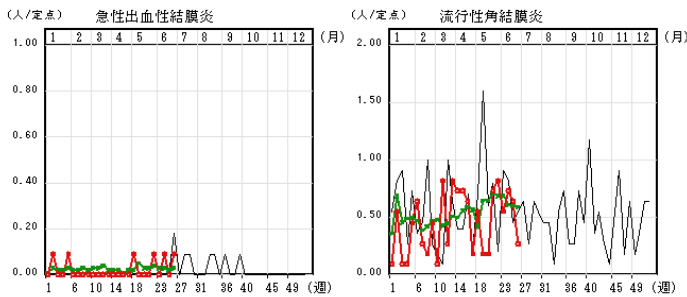
2013年第26週

グラフの説明 ○—○は2013年青森県、 —は2012年青森県、 ×—×は2013年全国



Ⅸ 眼科定点把握疾患週別推移

2013年第26週



X 基幹定点把握疾患週別推移

2013年第26週

